

服用に際して、必ずこの説明文書をお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

ビタミンB₁・B₆・B₁₂主薬製剤

眼精疲労・肩こり・腰痛に

セイムピタンEXα

〈錠剤〉

◆**セイムピタンEXα**は神経・筋肉系に作用するビタミンB₁・B₆・B₁₂と、血行を改善するビタミンEやニコチン酸アミドなどを配合し、眼精疲労・筋肉痛・関節痛・神経痛など目・肩・腰のつらい症状を緩和します。

⚠ 使用上の注意



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - 医師の治療を受けている人
 - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、口内炎、胃部不快感

- 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
軟便、下痢、便秘
- 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
- 服用後、生理が予定より早ききたり、経血量がやや多くなったりすることがあります。出血が長く続く場合は、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効 能 ・ 効 果

次の諸症状の緩和：神経痛、筋肉痛・関節痛（肩・腰・肘・膝痛、肩こり、五十肩など）、手足のしびれ、眼精疲労（慢性的な目の疲れ及びそれに伴う目のかすみ・目の奥の痛み）

「ただし、これらの症状について、1ヵ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師又は薬剤師に相談すること。」

次の場合のビタミンB₁B₆B₁₂の補給：肉体疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時

用 法 ・ 用 量

次の1回量を1日1回食後に水又はぬるま湯で服用してください。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
成人（15才以上）	2～3錠	1回
15才未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

定められた用法・用量をお守りください。

裏面もお読みください。

成分・分量

1日最大服用量（3錠）中

成分	分量	はたらき
フルスルチアミン塩酸塩 (フルスルチアミンとして (ビタミンB ₁ 誘導体)	109.16mg 100mg)	糖質の代謝に関与し、筋肉の疲労回復を助けます。 また、神経機能の維持に関与します。
ピリドキシン塩酸塩 (ビタミンB ₆)	100mg	神経伝達物質の合成を促進し、目の疲れ、肩こりをやわらげます。
シアノコバラミン (ビタミンB ₁₂)	1.5mg	末梢神経のダメージを修復し、神経痛やしびれをやわらげます。
コハク酸 d- α -トコフェロール (天然型ビタミンE)	100mg	血行を改善し、肩こりや手足のしびれを緩和します。
ニコチン酸アミド	60mg	血行を改善し、肩こりなどを緩和します。
パントテン酸カルシウム タイプS (パントテン酸カルシウムとして)	46.2mg 30mg)	体内で補酵素として働き、糖質、脂質、タンパク質の代謝に関わったり、エネルギーの産生を補助したりします。
ガンマーオリザノール	10mg	自律神経に働きかけ、腰痛や関節痛などをやわらげます。

添加物：ヒドロキシプロピルセルロース、ケイ酸Ca、無水ケイ酸、ステアリン酸Mg、乳酸Ca、ポリビニルアルコール（部分けん化物）、ポリビニルアルコール・アクリル酸・メタクリル酸メチル共重合体、マクロゴール、タルク、酸化チタン、リボフラビン、カルナウバロウ 含有

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

お問い合わせ先 株式会社富士薬品（学術室）
電話 (048)648-1118 9:00~17:30（土、日、祝日を除く）

製造販売元 **株式会社富士薬品**
埼玉県さいたま市大宮区桜木町4丁目383番地